



技連協シンボルマーク
(平成6年7月12日制定)

横浜市技能職団体連絡協議会(略称技連協)とは
市内の技能者(職人)の集まりで、昭和43年11月に
結成されました。

横浜市 技連協だより

第34号 平成19年3月31日

発行 横浜市技能職団体連絡協議会 発行責任者 会長 川上三寶
事務局 横浜市技能文化会館内 〒231-8575 横浜市中区万代町2-4-7
電話 045-681-6639 FAX 045-664-9400

平成19年新春交流会・研修会開催

平成19年2月2日(金) ホテル横浜ガーデンにおいて新春交流会を開催しました。37団体88名の参加がありました。

併せて技連協の研修会を開催しました。講師として長きに渡り当協議会の発展及び技能職者の地位向上のためにご尽力され、先ごろ、「私の歩んだ道」を自主出版されました会長の川上三寶氏に、戦前・戦中・戦後の70余年間の生涯を常に一流の先輩をめざし、職人一筋に生き抜いてこられた貴重な体験談を語っていただきました。



あいさつされる中田宏市長

昨今の技術革新やハイテクの機械化導入、安いコストによる技術の海外依存など、我々技能職者を取り巻く環境が著しく困難になった中で、いかに生き残っていくか等の課題についても語っていただきました。

交流会では、日頃から横浜市技能職団体連絡協議会の活動に対する会員の皆様のご理解とご協力のお礼と、後継者の育成・技能職振興に今後も引き続きご支援していただき、多くの市民の方々に、『ものづくりの大切さ』や『本物の良さ』を伝えていきたいという挨拶がありました。



講演をされる川上三寶会長

来賓としてお招きした中田宏市長からは、日頃、横浜市政に対して、特に技能職振興においては、いろいろとご協力とご理解をいただいている旨のお礼のお言葉をいただきました。

今の子どもたちは、テレビゲームなど簡単で分かりやすい映像だけに頼ってしまうところがありますので、皆様お一人おひとりがお持ちになっているすばらしい技能を次の時代を担う子ども達にぜひ、継承していただき、「ものづくりの楽しさ」を是非皆様の手で伝えていただきたいと力のこもったご祝辞をいただきました。

ご出席ありがとうございました。



懇談風景

350万市民がごみ減量・リサイクルに挑戦!

ヨコハマはG30



第27回 技連協ボウリング大会 結果報告 21チーム84人参加

日時：平成19年3月6日(火) 18:00から 場所：新杉田ボウル

団体の部

優勝	横浜市建設労働組合連合会 B	1,217ピン
2位	神奈川県洋服商工業協同組合	1,217ピン
3位	横浜市建設労働組合連合会 A	1,198ピン
4位	横浜市屋外広告美術協同組合 A	1,184ピン
5位	横浜建具組合連合会 A	1,154ピン
6位	横浜浴槽設備組合	1,152ピン
7位	横浜市左官業協同組合	1,081ピン
8位	横浜市板金組合連合会 A	1,070ピン
9位	技連協青年部 A	1,067ピン
10位	技連協青年部 B	1,063ピン
11位	横浜畳組合連合会	1,057ピン
12位	横浜表装インテリア協会	1,045ピン
13位	技連協事務局	1,043ピン
14位	横浜市板金組合連合会 B	1,033ピン
15位	神奈川県印章業組合連合会 A	1,031ピン
16位	横浜市屋外広告美術協同組合 B	1,021ピン
17位	横浜建具組合連合会 B	1,018ピン
18位	横浜シャツ商工組合	1,018ピン
19位	横浜市理容連合会	972ピン
20位	神奈川県印章業組合連合会 B	910ピン
21位	神奈川建築技術者協議会	818ピン

(株)ファンケルホームライフ 社長賞

団体優勝	横浜市建設労働組合連合会 B
団体ブービー	神奈川県印章業組合連合会 B

個人の部

優勝	平沢 伸浩	横浜浴槽設備組合	411ピン
2位	渡邊 宏	横浜市建設労働組合連合会 A	374ピン
3位	林 正樹	神奈川県洋服商工業協同組合	373ピン
4位	北村 勝美	横浜市建設労働組合連合会 B	365ピン
5位	田中 義治	技連協青年部 B	355ピン
6位	水島 猛一	横浜市理容連合会	352ピン
7位	高田 誠	横浜建具組合連合会 A	349ピン
8位	三木 慎介	横浜市屋外広告美術協同組合 A	335ピン
9位	杉崎 進	横浜市建設労働組合連合会 A	324ピン

ハイゲーム賞

林 正樹	神奈川県洋服商工業協同組合	217ピン
------	---------------	-------

ブービー賞

本間 久允	横浜シャツ商工組合	170ピン
-------	-----------	-------

ラッキー賞

10位	田中 成	横浜建具組合連合会 B	318ピン
20位	斎藤 英昭	横浜市板金組合連合会 A	295ピン
30位	高島 成朗	横浜シャツ商工組合	283ピン
40位	杉本 順也	横浜畳組合連合会	268ピン
50位	大島 正和	技連協事務局	252ピン
60位	生田 友則	神奈川県印章業組合連合会 A	239ピン
70位	木村 和憲	横浜表装インテリア協会	219ピン
80位	松本 一志	横浜市理容連合会	198ピン



団体優勝 (代表者)



個人優勝



熱戦の会場風景

青年部の活動

●川崎市交流会に参加して 3月11日(日)

「第27回川崎市技連協交流の集い・バスツアー」に参加して来ました。

当日は早朝から風雨が強く、集合場所の川崎駅へ着く頃にはびしょ濡れでしたが、まずは静岡の入船寿司での寿司食べ放題に向け出発。その雨も御殿場を過ぎたあたりから上がり、とても良い行楽日和となりました。寿司を腹一杯食べて、焼津さかなセンターで買物をし、帰り道にアサヒビールの神奈川工場で新鮮な生ビールを飲んで、さぞかし腹の虫もびっくりしたと思います。川崎の青年部の皆さんありがとうございました。

— 参加者代表 堀内裕司 —



●第26回「青年技能者の夕べ」ダンスパーティ 3月18日(日)

今回は、横浜市技能文化会館(多目的ホール)にてビッグバンドを迎えて開催いたしました。大勢のご参加ありがとうございました。

— 実行委員長 佐久間一郎 —



青年部 今後の予定

◎青年部研修旅行 5月11日(金)～13日(日)

◆ 技能職振興と地域の後継者づくり 職人から学ぶ講座 ◆

横浜市技能文化会館指定管理者（株）ファンケルホームライフ主催・技連協の協力による「職人から学ぶ講座」は、多くの市民の方々に参加をいただき、毎回受講生からは、「参加して良かった」「又、参加したい」というご意見が多くありました。今年度は、子ども向けイベントも数多く企画いたしました。

皆様の講座の作品を1階匠プラザオープンスペースに展示いたしました。

◆ 平成18年度開催報告

- ▽ 「和服裁縫士から学ぶ浴衣の縫い方」
神奈川県和服裁縫協同組合 6月6日～8月8日（10回）
- ▽ 「布団屋さんから学ぶ座布団の作り方」
横浜寝具商工会 7月24日（月）
- ▽ 「お豆腐屋さんから学ぶ豆腐作り」
横浜豆腐商工業協同組合 8月6日（日）
- ▽ 「婦人服裁縫師から学ぶオーバーブラウスの縫い方」
神奈川県洋装組合連合会
9月29日（金）～11月24日（金）（全8回）
- ▽ 「プロから学ぶおしゃれなカクテル作り」
横浜市社交飲食喫茶技能連合会 10月22日（日）
- ▽ 「プロから学ぶ手結び着付け入門」
全日本みやうち着付士技能者の会横浜支部
10月15日（水）～12月20日（水）（全6回）
- ▽ 「プロから学ぶ生チョコ作り」
横浜市社交飲食喫茶技能連合会 1月14日（日）
- ▽ 「婦人服裁縫師から学ぶスカートとベストの縫い方」
神奈川県洋装組合連合会
1月19日（金）～3月9日（金）（全8回）
- ▽ 「プロから学ぶ
ペンキ塗りのコツ」
（社）神奈川県塗装協会
2月18日（日）



- ▽ 「花屋さんから学ぶお祝いの
フラワーアレンジメント」
神花協横浜地区生花商協議会
2月25日（日）

◆ 職人から学ぶ技能・実演イベント ◆

- 篆刻の世界 — 6月25日（日）～親子はんこづくり～
講師団体 神奈川県印章業組合連合会
- 木造継ぎ手の匠～夏休み親子工作教室～
（大工さんと作る木のごみばこ） — 7月29日（日）
講師団体 神奈川建築技術者協議会
- 和の世界 — 庖丁式と新春お茶会 —
— 1月21日（日）
講師団体 神奈川県全調理師協会
茶道裏千家 中山 宗敏



坪庭作成 （社）神奈川県造園業協会理事
横浜マイスター 大胡周一郎氏

- 欄間彫刻（建具製作）展示
— 3月27日（火）～4月8日（日）
～春休み親子ものづくり教室～（組子のコースター
とロッキングチェアの置物づくり） — 4月1日（日）
横浜建具組合連合会

- ▽ 「経師屋さんから学ぶ
おしゃれな色紙立て作り」
横浜表装インテリア協会
3月25日（日）

職人から学ぶ講座を終了して

講師団体 （社）神奈川県塗装協会
常任相談役 飯野 忠 明

主催者 横浜市技能文化会館指定管理者
（株）ファンケルホームライフ
代表取締役社長 八木 哲 雄

この度は、「職人から学ぶ講座—プロから学ぶペンキ塗りのコツ—」に多くの方にご参加していただき、心からお礼申し上げます。当日、参加者の皆様には、手弁当を持参しての一日の講座でしたが、熱心に受講していただきご苦労様でした。

私共も熟練塗装技能士6名を講師として派遣しましたが、皆様の熱心さには、講師陣も大変感激しております。

平成18年4月より、横浜市技能文化会館指定管理者として管理運営を任されて1年になりますが、技連協各団体のご協力により、職人から学ぶ講座や技能・実演イベント等を開催してきました。多くの市民の方々にご参加いただき誠にありがとうございました。

アンケートからも有意義な講座や技能イベントであったとの意見が多く寄せられたことに心から感謝いたします。講師団体の皆様ありがとうございました。

後継者育成に向けて

(社)神奈川県塗装協会

(社)神奈川県塗装協会では、技能者並びに後継者育成の一環として、昭和37年、県知事より認定職業訓練法の認可を受け、若年技能者育成の神奈川県塗装技能訓練校を運営しております。訓練期間は2年間で、修了後には、2級技能検定試験を受験できることになっております。(学科は免除)

2年の間には、指導員免許を有する熟練塗装技能士の指導により、塗装のイロハはもちろん基礎技能を中心に塗装知識と技能の習得に励みます。塗装工事は、今日、水性系が主流となりつつあり、環境汚染防止や抗菌シックハウス塗料、光触媒、遮熱、断熱塗料の使

(社)神奈川県塗装協会副理事長

神奈川県塗装技能訓練校校長 井 福 早 男

用へとシフトしており、このような新しい知識や各種作業主任者資格も含んだカリキュラムとなっています。



授業風景

横浜市左官業組合

当組合では、左官技能の後継者育成に向けて毎年積極的に取り組んでいます。技能検定試験受験者と技能コンクール出場者に対しては講習会を開き指導しています。また、4月から11月の間、月2回の日曜日に「日曜技研」という研修会を定期的に行っています。毎年、研修テーマを儲けて技術を磨いています。小舞壁や海鼠壁といった伝統工芸から、ステンドグラスの風合いを取り入れた掻き落としリシンのような現代工法まで幅広く取り組んでいます。組合の作業所に組合員と組合関係者が毎回15人ほど集まり、年配者が若年技能者に伝統工法を指導し、新しい材料・工法はみんな

横浜市左官業組合

代表理事 熊 澤 俊 明

で研究しながら技術研修が行われています。厳しい中にも和気あいあいとした中で技能職者同士親睦を深め合って作業をしています。



海鼠壁づくり

技能職資金融資の募集

横浜市では、技能職の振興や経済的支援を図るため、無利息・無担保の融資を行っています。融資には、業務用機械・器具等の購入資金として融資する設備資金と、業務用原材料の購入資金として融資する振興資金があります。

◇対象者

技能職者で市内で1年以上同一職業を営み、市内在住・在営の方。(ただし、2店舗以上経営又は経営しようとしている方、従業員が10人以上いる経営者の方は除きます。)

◇申し込み：横浜市経済観光局雇用創出課

〒231-0017 横浜市中区港町1-1
TEL (671) 2337
FAX (664) 9188

◇融資額等

融 資 額 等	融 資 額	20万円～150万円(対象経費の4分の3以内)
	受 付 期 間	5月・7月・9月・11月・1月・3月
	用 途	業務用機械・器具(新品)の購入、車両(材料等の運搬用)、エアコン、パソコン(本体及び周辺機器)、内装施行を含む。
	返 済	6か月据置 50回月賦返還
	連 帯 保 証 人	市県民税完納者で原則として市内在住 *同居の親族、従業員、推薦者、購入業者、 設備資金の保証人、均等割納税者は除く
そ の 他	他の融資を受けている方の上乗せ融資は対象外となります。	

*市のホームページから申請書のダウンロードもできます。

技連協の今後の予定

◎6月12日(火) 総会・交流会等

◎9月30日(日) よこはま技能まつり

※開催の通知・参加申込みは、後日各団体に連絡します。

事務局からのお願い

「技連協だより」では、今後も各団体の活動や技能職に関する情報を紹介していきます。各団体で行った研修会、イベントや記念式典・大会など情報のご提供をお待ちしております。

問合せ先 TEL. 681-6639 FAX. 664-9400